

			科目コード	426
科目名	臨床微生物学Ⅱ (Clinical Microbiology Ⅱ)		開講学科	臨床検査学科
選択区分	必修	単位数 (時間)	1 単位 (15時間)	履修時期
				2 年次後期
担当教員	北尾 孝司、大瀬戸 光明*		科目区分	専門科目
授業概要	<p>微生物学で学んだ知識を基にウイルスの特徴や病原性および検査方法について教授する。感染症法に定められている微生物について教授する。  (オムニバス方式)  (北尾准教授) 感染症法について教授する。  (大瀬戸非常勤講師) ウイルスの特徴や病原性および検査方法について教授する。</p>			
授業目標	<p>微生物学で学んだ知識を基にウイルスの特徴や病原性について理解する。またウイルスの検査方法について、検体の取扱法、検体中のウイルス分離・検出法、血清学的検査法および遺伝子検査法について学ぶ。さらにウイルスなどの微生物に関する感染症法について学ぶ。</p>			

授業内容

回	項目	内 容	担当者
1	感染症法	感染症法ができた経緯について 感染症法および感染症法の分類と微生物について	北尾孝司
2	ウイルス学総論 (1)	ウイルスとは、ウイルスによる感染症、ウイルスの構造と分類、ウイルスの増殖	大瀬戸光明
3	ウイルス学総論 (2)	ウイルスの感染様式と伝播、ウイルスの不活化、ウイルス感染症の予防と治療	
4	ウイルス検査法	ウイルス分離・検出法、血清学的検査法、遺伝子検査法 ウイルス検査検体の採取法	
5	DNAウイルス	ポックスウイルス、ヘルペスウイルス、アデノウイルス、パピローマ・ポリオーマウイルス、パルボウイルス	
6	RNAウイルス (1)	オルトミクソウイルス、パラミクソウイルス、トガウイルス、フラビウイルス	
7	RNAウイルス (2)	フィロウイルス、アレナウイルス、コロナウイルス、ピコルナウイルス、レオウイルス、ラブドウイルス、	
8	RNAウイルス (3)	レトロウイルス、肝炎ウイルス、下痢症をきたすウイルス	
成績評価方法		北尾担当部分 15% (内訳：試験結果のみ) 大瀬戸担当部分 85% (内訳：試験結果のみ)	
教科書		松本哲哉ほか「最新 臨床検査学講座 臨床微生物学」(医歯薬出版)	
参考図書等		中込 治/神谷 茂ほか 「標準微生物学 第12版」 (医学書院)	
備考			